







関西地震観測研究協議会 2010年観測記録一覧(4)

2014/12/23 17:29更新

発震時	震央緯度	震央経度	震源位置	震源深さ(km)	M	神戸大学	神戸本山	尼崎	福島	森河内	眉津	弥栄	豊中	堺新湊	堺	忠岡	千早	洲本上灘2	洲本上灘	神戸須磨	猪名川木津	大阪市大	茨木白川	京都椋原	草津山田	奈良大宮	奈良四条	桜井初瀬	和歌山今福	阿倍野	京大桂	京大工	醍醐	神戸垂水	炭山	京大総人	清水寺	備考
-----	------	------	------	----------	---	------	------	----	----	-----	----	----	----	-----	---	----	----	-------	------	------	-------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-----	-----	-----	----	------	----	------	-----	----

【観測点について】

- ・阿倍野, 京大工, 神戸垂水, 炭山, 京大総人, 京大桂は管理観測点である。
- ・清水寺は記録提供観測点である。

【凡例】

- : アスキーファイル化済み
- ▲ : アスキーファイル化済み (記録が一部不良)
- : バイナリ形式で保存 (遠地地震のため, 表面波のみ顕著な記録)

◎アルファベット表記について (深発地震記録に対して適用)

- P-S : P波の頭からS波まで, 連続した波が取れている。
  - P : P波の頭から記録を開始していて, S波は含まれていない。
  - S : P波の途中から記録を開始していて, S波は頭から取れている。
  - p : P波の途中から記録を開始していて, S波は含まれていない。
  - s : S波の途中から記録を開始している。
- 注) それぞれの波が独立したファイルとなっている場合は, コンマで区切っている。(例: 'P, s')

【注意】

- ・2010年6月6日に奈良大宮へ地震計 (低感度200kine仕様) を仮設置した。地震計方位は建物の壁に合わせた。
- ・2010年6月21日に奈良四条の地震計を取り外し, 同地震計を奈良大宮へ移設した。
- ・注意事項は, 備考欄を参照。

【震源情報について】

気象庁の地震月報(カタログ編)による。